



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月9日

上場会社名 株式会社乃村工藝社 上場取引所 東
コード番号 9716 URL <https://www.nomurakougei.co.jp/ir/>
代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）奥本 清孝
問合せ先責任者 （役職名）取締役 上席執行役員 （氏名）前島 隆之 （TEL）03（5962）1119
コーポレート本部長
半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	80,534	39.0	6,895	377.9	7,027	360.2	4,442	421.5
2025年2月期中間期	57,945	△2.6	1,442	△35.0	1,527	△34.5	851	△49.4

（注）包括利益 2026年2月期中間期 4,571百万円（319.1％） 2025年2月期中間期 1,090百万円（△35.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	39.82	39.81
2025年2月期中間期	7.64	7.64

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	89,378	55,323	61.9
2025年2月期	102,500	54,281	53.0

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 55,323百万円 2025年2月期 54,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	6.5	12,000	34.9	12,100	33.6	8,500	25.8	76.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年2月期中間期	119,896,588株	2025年2月期	119,896,588株
2026年2月期中間期	8,303,799株	2025年2月期	8,351,544株
2026年2月期中間期	111,565,506株	2025年2月期中間期	111,472,911株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	11
市場分野別の生産高、受注高および受注残高の実績	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	57,945	80,534	22,589	39.0
営業利益	1,442	6,895	5,452	377.9
経常利益	1,527	7,027	5,500	360.2
親会社株主に帰属する 中間純利益	851	4,442	3,590	421.5

当中間連結会計期間(2025年3月1日～2025年8月31日)における日本国内の景気は、アメリカの通商政策等の影響が一部にみられるものの、緩やかに回復している状況でありました。

このような経済状況の中、当社グループが事業を展開するディスプレイ業界では、資材価格や労務費の上昇による採算面への影響等があるものの、リアルな空間への人流増加や好調なインバウンド需要、モノからコト・体験の消費へのニーズの変化等を背景に、都市再開発による複合商業施設や富裕層向け店舗の増加、あるいはホテルの新設・改装ラッシュ、企業のPR施設による発信拡大等、市場全体として改善傾向にありました。

以上のような状況のもと、当社グループは中期経営方針の最終年度となる2025年度において、事業領域の拡大や人材育成、業務推進手法の再考等、同方針にもとづいて抽出された各種施策を着実に成果へと結実させることを目指すとともに、業績の向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

事業活動といたしましては、海外ブランドの店舗を多く手掛ける専門店市場や、大阪・関西万博における多くのパビリオンや出展ブース等の空間づくりに携わった博覧会・イベント市場等において、売上が堅調に推移いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同期に比べ39.0%増加し、805億34百万円となりました。利益面におきましては、売上高の増加や利益率の改善により、営業利益は68億95百万円(前年同期比377.9%増)、経常利益は70億27百万円(前年同期比360.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は44億42百万円(前年同期比421.5%増)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

市場分野別の売上高は次のとおりです。

(単位：百万円)

市場分野名	売 上 高		増減額	増減率 (%)
	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間		
専門店市場 (物販店、飲食店、サービス業態店等)	15,947	21,058	5,110	32.0
百貨店・量販店市場 (百貨店・量販店等)	2,003	1,818	△184	△9.2
複合商業施設市場 (ショッピングセンター等)	5,849	9,261	3,411	58.3
広報・販売促進市場 (企業PR施設、ショールーム、セールスプロモーション、CI等)	5,903	7,518	1,614	27.4
博物館・美術館市場 (博物館、文化施設、美術館等)	4,027	4,306	278	6.9
余暇施設市場 (テーマパーク、ホテル・リゾート施設、アミューズメント施設、エンターテインメント施設、動物園、水族館等)	11,398	11,493	94	0.8
博覧会・イベント市場 (博覧会、見本市、文化イベント等)	3,287	10,838	7,550	229.7
その他市場 (オフィス、ブライダル施設、サイン、モニタメント、飲食・物販事業等)	9,527	14,240	4,712	49.5
合 計	57,945	80,534	22,589	39.0

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産の部）

資産合計は、前期末から131億21百万円減少し、893億78百万円となりました。

流動資産は、前期末から126億31百万円減少し、757億25百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少によるものです。

固定資産は、前期末から4億89百万円減少し、136億53百万円となりました。これは主に、無形固定資産、繰延税金資産の減少によるものです。

（負債の部）

負債合計は、前期末から141億63百万円減少し、340億55百万円となりました。

流動負債は、前期末から139億99百万円減少し、292億28百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少によるものです。

固定負債は、前期末から1億63百万円減少し、48億26百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の減少によるものです。

（純資産の部）

純資産合計は、前期末から10億42百万円増加し、553億23百万円となりました。これは主に、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は前期末の53.0%から61.9%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前期末から5億98百万円減少し、307億23百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務等の減少がありましたが、税金等調整前中間純利益の計上、売上債権及び契約資産の減少により、34億50百万円の収入（前年同期は45億47百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却及び償還がありましたが、有形・無形固定資産の取得等により、3億89百万円の支出（前年同期は2億68百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、36億円の支出（前年同期は30億42百万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年4月10日に公表いたしました業績予想および配当予想を変更しております。

詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,322	23,724
受取手形、売掛金及び契約資産	53,488	39,712
有価証券	99	7,098
棚卸資産	1,186	1,253
その他	2,426	4,061
貸倒引当金	△166	△125
流動資産合計	88,356	75,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,043	7,081
土地	3,743	3,743
その他	2,648	2,585
減価償却累計額	△5,850	△5,999
有形固定資産合計	7,585	7,410
無形固定資産	1,057	750
投資その他の資産		
投資有価証券	2,502	2,802
退職給付に係る資産	289	197
繰延税金資産	1,523	1,346
その他	1,360	1,321
貸倒引当金	△176	△175
投資その他の資産合計	5,499	5,492
固定資産合計	14,143	13,653
資産合計	102,500	89,378

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,259	15,164
未払法人税等	2,019	2,567
契約負債	3,370	4,119
賞与引当金	2,113	2,638
完成工事補償引当金	141	158
工事損失引当金	55	96
株式報酬引当金	—	21
その他の引当金	—	28
その他	5,268	4,434
流動負債合計	43,228	29,228
固定負債		
退職給付に係る負債	4,361	4,215
株式報酬引当金	16	—
その他	611	611
固定負債合計	4,990	4,826
負債合計	48,218	34,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,497	6,497
資本剰余金	7,059	7,093
利益剰余金	40,513	41,386
自己株式	△1,053	△1,047
株主資本合計	53,016	53,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	797	1,022
為替換算調整勘定	544	436
退職給付に係る調整累計額	△78	△65
その他の包括利益累計額合計	1,264	1,393
純資産合計	54,281	55,323
負債純資産合計	102,500	89,378

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	57,945	80,534
売上原価	48,213	64,181
売上総利益	9,732	16,353
販売費及び一般管理費	8,289	9,457
営業利益	1,442	6,895
営業外収益		
受取利息	5	29
受取配当金	46	45
仕入割引	11	14
受取保険金	28	24
その他	22	23
営業外収益合計	114	137
営業外費用		
為替差損	29	5
営業外費用合計	29	5
経常利益	1,527	7,027
特別利益		
投資有価証券売却益	—	40
特別利益合計	—	40
特別損失		
固定資産除売却損	—	3
投資有価証券評価損	12	—
減損損失	—	183
特別損失合計	12	187
税金等調整前中間純利益	1,514	6,881
法人税等	662	2,439
中間純利益	851	4,442
親会社株主に帰属する中間純利益	851	4,442

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
中間純利益	851	4,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	224
為替換算調整勘定	163	△108
退職給付に係る調整額	24	12
その他の包括利益合計	238	128
中間包括利益	1,090	4,571
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,090	4,571

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,514	6,881
減価償却費	612	667
減損損失	—	183
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△36
賞与引当金の増減額(△は減少)	10	525
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	101	104
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△96	△141
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△62	17
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△3	41
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	△22	5
その他の引当金の増減額(△は減少)	17	29
受取利息及び受取配当金	△52	△75
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△40
投資有価証券評価損益(△は益)	12	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	12,336	13,674
棚卸資産の増減額(△は増加)	△648	△74
前渡金の増減額(△は増加)	△580	508
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,334	△15,006
未払金の増減額(△は減少)	△1,448	△2,042
契約負債の増減額(△は減少)	144	754
未払消費税等の増減額(△は減少)	981	1,737
その他	△519	△2,495
小計	5,951	5,217
利息及び配当金の受取額	52	75
法人税等の支払額	△1,456	△1,842
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,547	3,450
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△92	△365
無形固定資産の取得による支出	△136	△120
投資有価証券の取得による支出	△11	△42
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	124
敷金及び保証金の差入による支出	△44	△34
敷金及び保証金の回収による収入	16	52
その他	△0	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268	△389
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,992	△3,551
その他	△49	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,042	△3,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	97	△60
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,333	△598
現金及び現金同等物の期首残高	32,613	31,322
現金及び現金同等物の中間期末残高	33,947	30,723

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当グループは、ディスプレイ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
現金及び預金勘定	33,947百万円	23,724百万円
有価証券勘定	—	6,998
現金及び現金同等物	33,947	30,723

3. 補足情報

市場分野別の生産高、受注高および受注残高の実績

① 生産高の実績

(百万円)

市場分野名	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
専門店市場	16,151	21,044
百貨店・量販店市場	2,008	1,806
複合商業施設市場	5,838	9,238
広報・販売促進市場	6,004	7,572
博物館・美術館市場	4,057	4,343
余暇施設市場	11,540	11,622
博覧会・イベント市場	3,377	10,855
その他市場	9,653	14,247
合計	58,631	80,731

(注) 生産高の金額は販売価格によっております。

② 受注高および受注残高の実績

(百万円)

市場分野名	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
専門店市場	22,731	15,393	20,369	13,628
百貨店・量販店市場	2,064	1,015	2,042	1,219
複合商業施設市場	6,308	15,468	5,048	7,170
広報・販売促進市場	9,564	6,380	8,349	7,001
博物館・美術館市場	6,727	8,533	5,932	6,052
余暇施設市場	7,711	15,417	9,734	13,600
博覧会・イベント市場	10,383	12,138	6,413	3,083
その他市場	11,299	11,531	18,055	12,463
合計	76,791	85,877	75,945	64,220